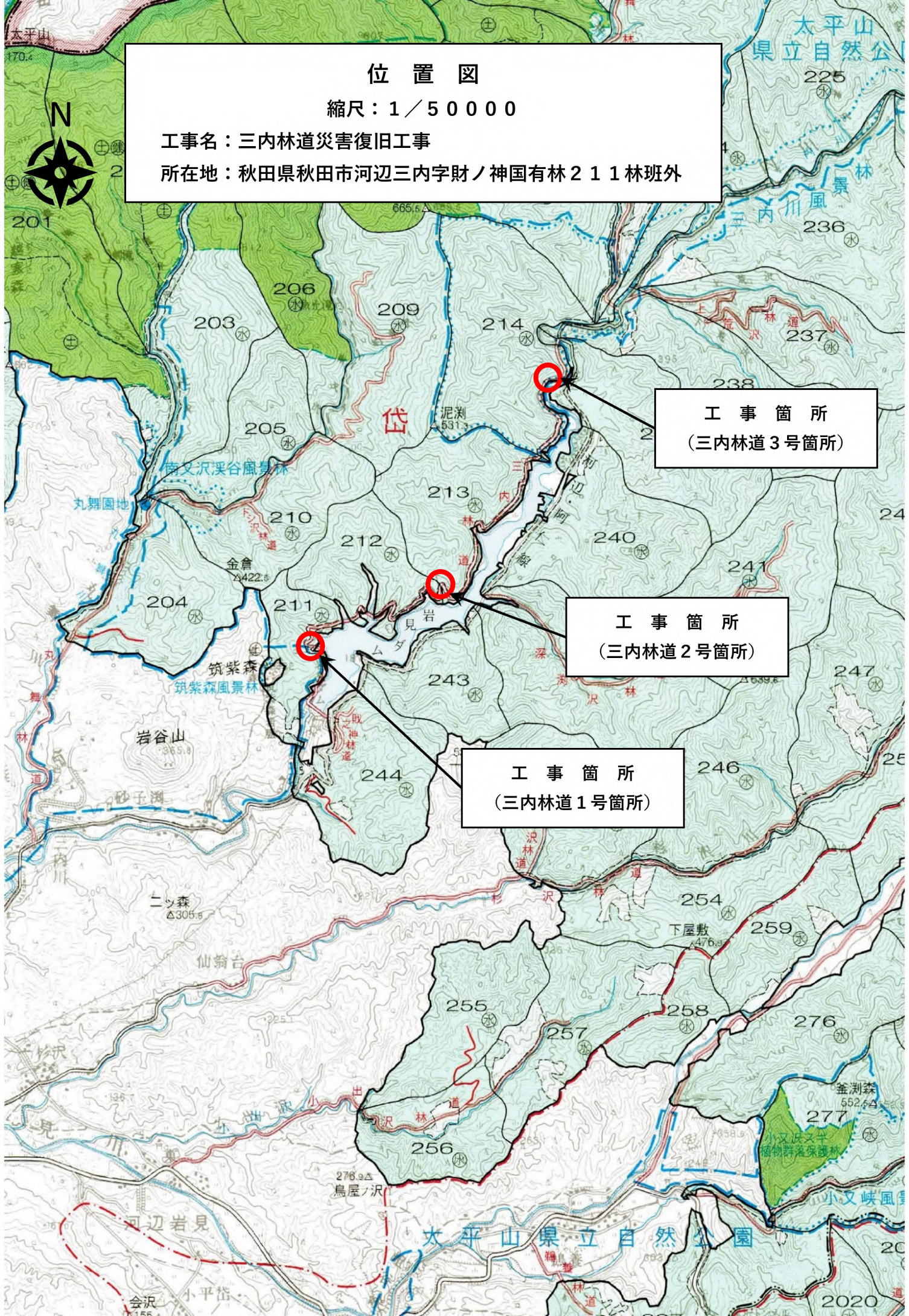




位置図

縮尺：1／50000

工事名：三内林道災害復旧工事

所在地：秋田県秋田市河辺三内字財ノ神国有林211林班外

工事箇所
(三内林道3号箇所)

工事箇所
(三内林道2号箇所)

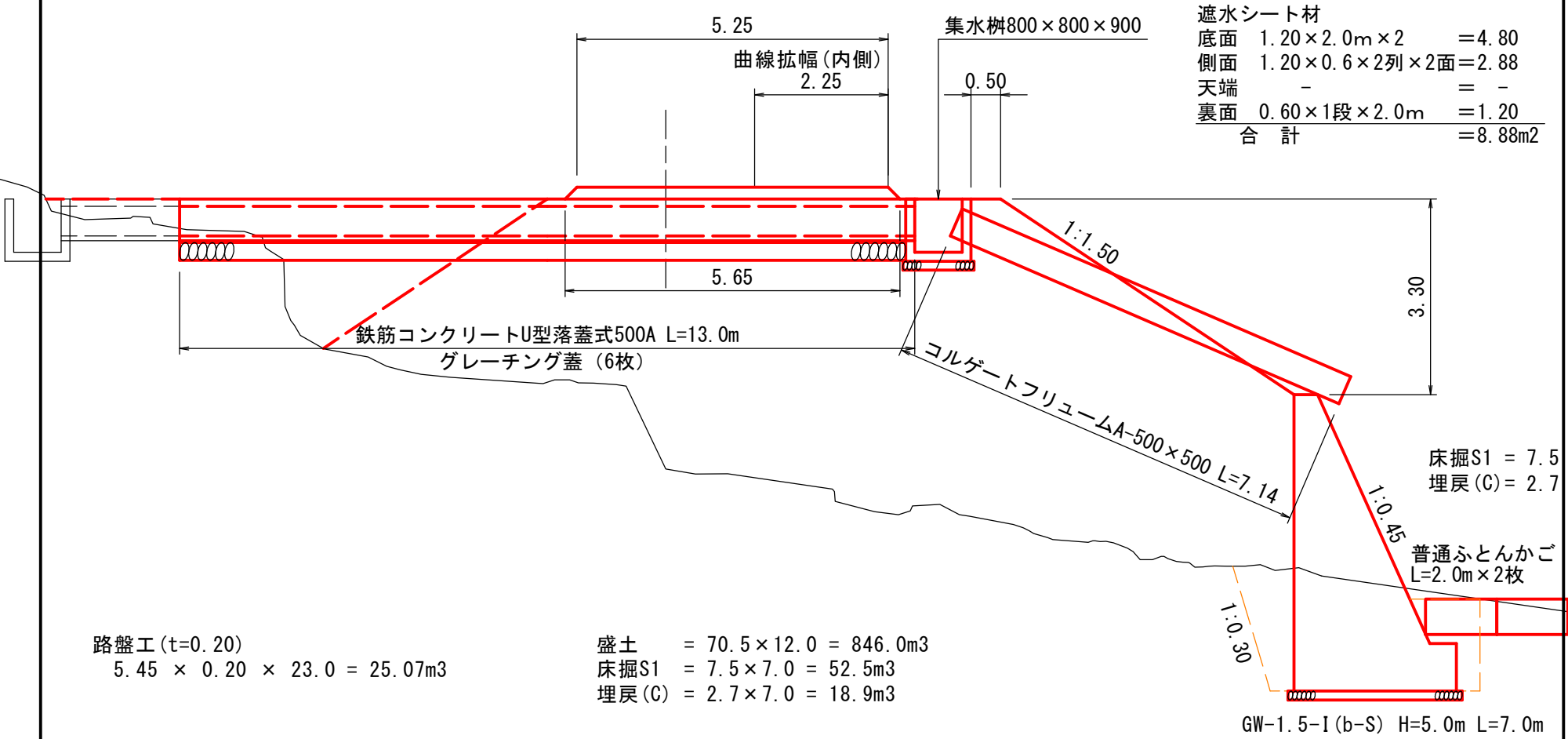
工事箇所
(三内林道1号箇所)

図名	標準断面図 (1/1)
署名	東北森林管理局 秋田森林管理署
名称	三内林道災害復旧工事
縮尺	1:100

被災番号 1 三内林道起点より0.6Km地点

測点 14
+4.55

S1= -
BA= 70.5



三内林道災害復旧工事（被災番号 1 0.6km地点）
コンクリート擁壁吐口

選択セル
入力セル
入力禁止セル

タイプ: GW-1.5-I
 擁壁の高さ (m) : 5.00
 延長 (m) : 7.00
 フーチングの高さ (m) : 0.80
 躯体の型枠 (m2) : 8.81

1. コンクリート

54.6 m3

m当たり

7.80

×

7.00

=

54.60

2. 普通型枠

56.2 m2

①基礎前面、基礎背面

1.60

×

7.00

=

11.20

②躯体背面

4.20

×

7.00

=

29.40

③端型枠

=

15.60

56.20

3. 残存型枠

32.3 m2

躯体前面

4.61

×

7.00

=

32.27

4. 基礎栗石

3.0 m3

m当たり

0.15×

2.89

×

7.00

=

3.03

5. 足場工

28 m

①擁壁前面

2

×

7.00

=

14.0

②擁壁背面

2

×

7.00

=

14.0

28.0

6. 目地材

0.0 m2

箇所

0

×

7.8

=

0.0

7. 水替工

13.5 日

①コンクリート 0.075日/m3

0.075

×

54.6

=

4.1

②型枠 0.100日/m2

0.100

×

88.5

=

8.9

③床掘 0.014日/m3

0.014

×

52.5

=

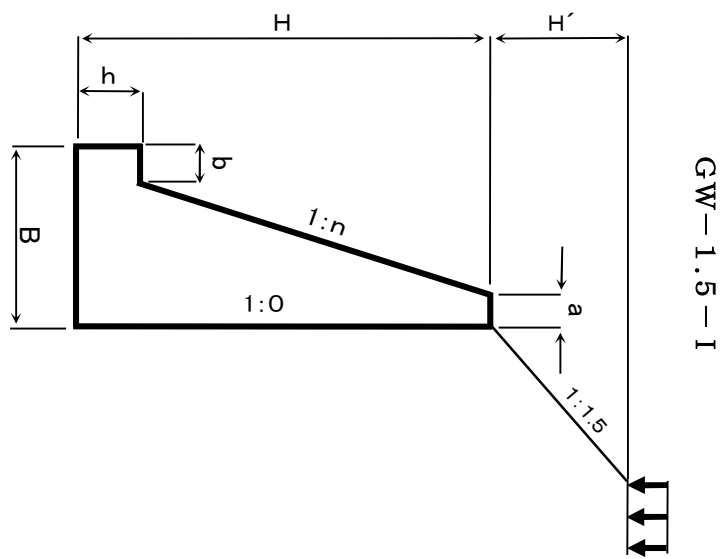
0.7

}

13.7

図 名	各 種 数 量 計 算 書			被災番号 1 0.6km地点		
署 名	東北森林管理局 秋田森林管理署					
名 称	三内林道災害工事					
集 水 桝 数 量 計 算 書						
番号	測 点	種別	計算式	単位	数量	備考
	11付近右側	コンクリート	1.10×1.10×1.05-0.80×0.80×0.90 =	m³	0.69	0.80×0.80×0.90
合 計				m³	0.69	
番号	11付近右側	型枠工	1.10×1.05×4+0.80×0.90×4 =	m²	7.50	0.80×0.80×0.90
合 計				m²	7.50	
番号	11付近右側	基礎碎石	1.20×1.20×0.15 =	m³	0.22	0.80×0.80×0.90
合 計				m³	0.22	
番号	11付近右側	床掘	-	m³	-	
合 計				m³		
番号	11付近右側	埋戻(C)	-	m³	-	
合 計				m³		

図 名	各種数量計算書												
署 名	東北森林管理局 秋田森林管理署		被災番号 1 0.6km地点										
名 称	三内林道災害工事												
ふとんかご工数量計算書			普通フトン籠(網目15cm 8#・60cm×120cm)				二重フトン籠(網目13cm 8#・60cm×120cm)						
	測 点	普通ふとんかご					二重ふとんかご				床 掘		備 考
		L=2m	L=3m	延 長	吸出防止材	遮水シート材	L=2m	L=3m	延 長	吸出防止材	S1	R1B	
	11付近 右側	2		4.0		8.9							
	計	2		4.0		8.9							



GW-1.5-I

[illegible]

I: 勾 配 (%)

※ 現地が山岳地で、地表状態が林地となっているため、流出係数 $f=0.6$ を採用

※ 現地が山岳地で、地表状態が林地となっているため、流出係数 $f=0.6$ を採用

[illegible]

C-12-3-a
○ 346,1

集水区域図
(三内林道 被災番号1 0.60km地点)

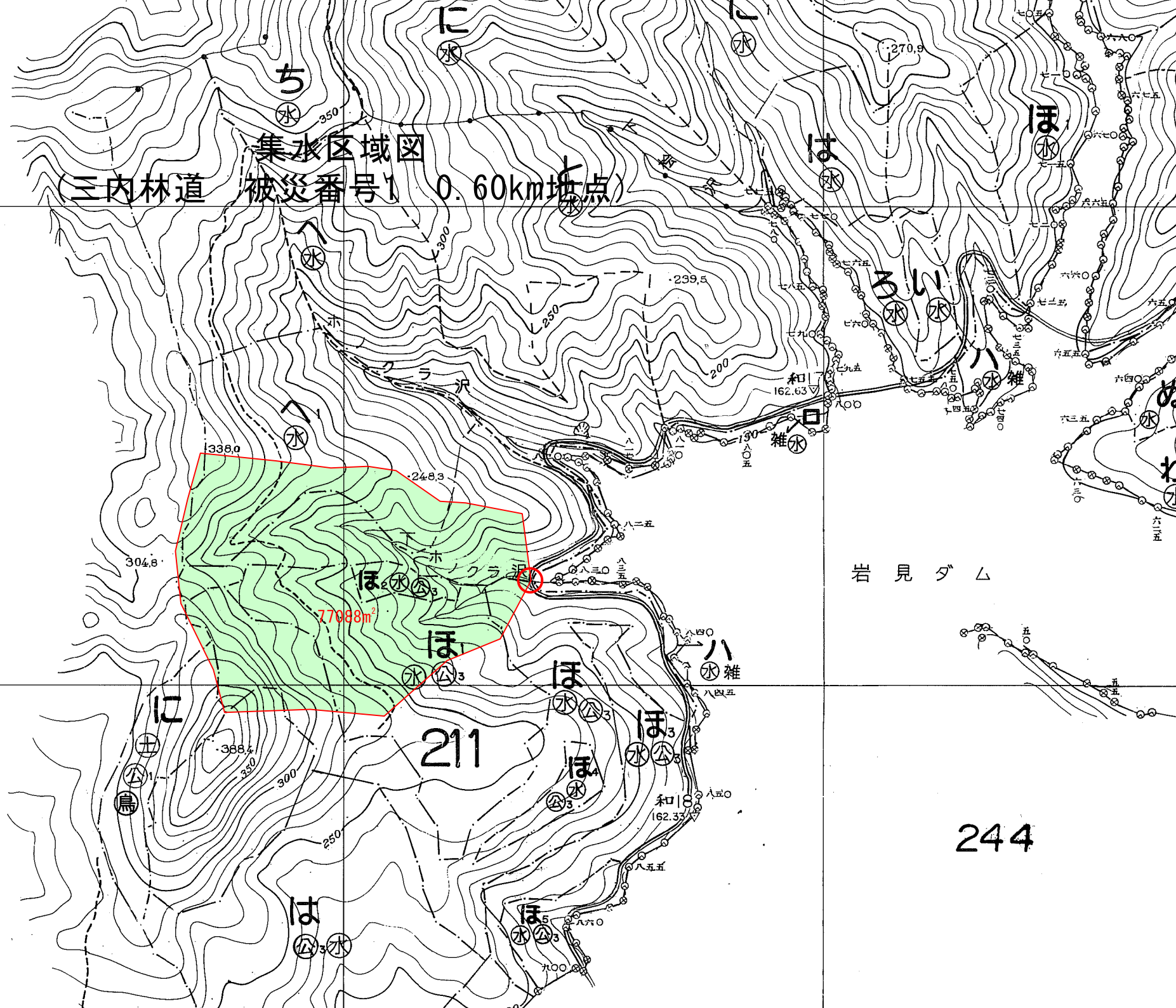
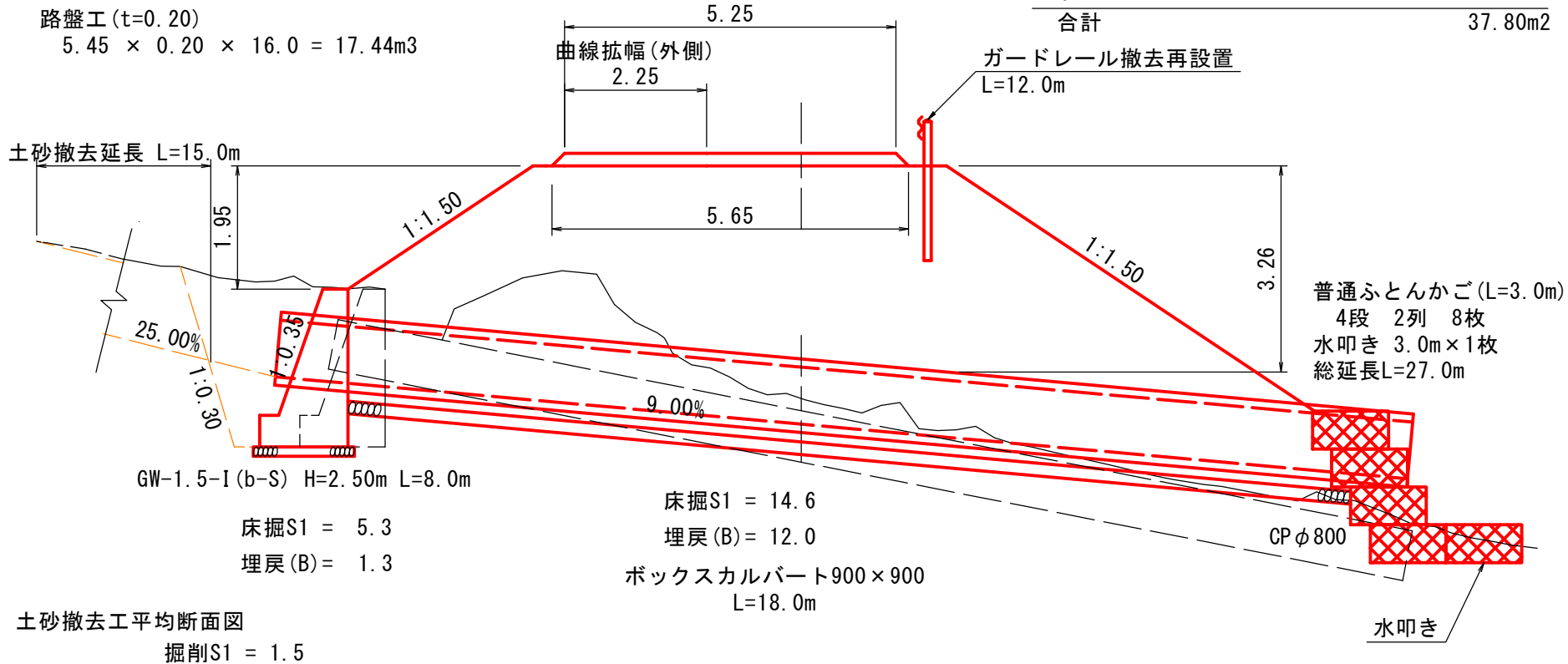


図 名	標準断面図 (1/1)
署 名	東北森林管理局 秋田森林管理署
名 称	三内林道災害復旧工事
縮 尺	1:100

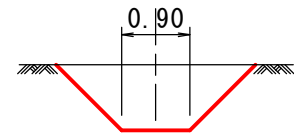
測点 11
+3.68

被災番号 2 三内林道起点より2.8Km地点

S1 = -	吸出し防止材
BA = 40.9	底面 $1.20 \times 3.0 \times 3 + 0.3 \times 3.0 \times 6 = 16.20$
	側面 $1.2 \times 0.6 \times (4\text{段} \times 2\text{面} + 2\text{面}) = 7.20$
	天端 - = -
	裏面 $0.6 \times 4\text{段} \times 6.0\text{m} = 14.40$
	合計 37.80m ²



土砂撤去工平均断面図
掘削S1 = 1.5



盛土	$= 40.9 \times 8.0 = 327.2\text{m}^3$
床掘S1	$= 5.3 \times 8.0 + 14.6 \times 2.2 = 74.5\text{m}^3$
埋戻(B)	$= 1.3 \times 8.0 + 12.0 \times 0.8 = 20.0\text{m}^3$
土砂撤去工	$= 1.5 \times 15.0 = 22.5\text{m}^3$

三内林道災害復旧工事（被災番号 2 2.8km地点）
コンクリート擁壁吐口

選択セル
入力セル
入力禁止セル

タイプ：GW-1.5-I
 擁壁の高さ（m）：2.50
 延長（m）：8.00
 フーチングの高さ（m）：0.50
 躯体の型枠（m2）：4.12

1. コンクリート

17.6 m3

m当たり

2.20

×

8.00

=

17.60

2. 普通型枠

28.4 m2

①基礎前面、基礎背面

1.00

×

8.00

=

8.00

②躯体背面

2.00

×

8.00

=

16.00

③端型枠

4.40

=

4.40

28.40

3. 残存型枠

17.0 m2

躯体前面

2.12

×

8.00

=

16.96

4. 基礎栗石

1.9 m3

m当たり

0.15×

1.60

×

8.00

=

1.92

5. 足場工

16 m

①擁壁前面

1

×

8.00

=

8.0

②擁壁背面

1

×

8.00

=

8.0

16.0

6. 目地材

0.0 m2

箇所

0

×

2.2

=

0.0

7. 水替工

6.5 日

①コンクリート 0.075日/m3

0.075

×

17.6

=

1.3

②型枠 0.100日/m2

0.100

×

45.4

=

4.5

③床掘 0.014日/m3

0.014

×

42.4

=

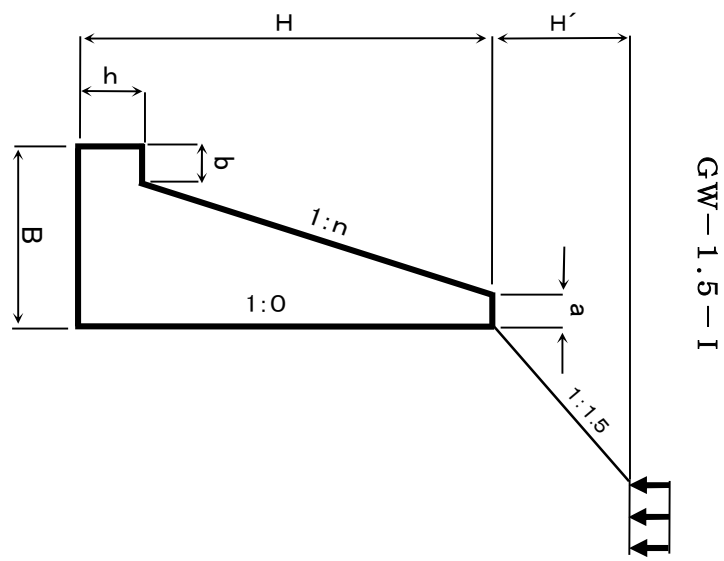
0.6



6.4

図 名	各 種 数 量 計 算 書					被災番号 2 2.8km地点				
署 名	東北森林管理局 秋田森林管理署									
名 称	三内林道災害工事									
排水工(横断函渠工) 箇所 別 表										
種 類	ボックスカルバート									備 考
形式規格等 測 点	900×900 (L=1.0m)	基礎工 延長(m)	モルタル 0.0236m³/m	基礎コンクリート 0.136m³/m	均しコンクリート(t=0.1)	基礎砕石 0.204m³/m	型枠 普通地盤0.20m²/m 堅固な地盤0.20m²/m	端型枠 0.136m²/箇所		
11.0	18.0	18.00	0.425	2.448		3.67	3.60	0.14		普通地盤
計	m 18.0	m 18.00	m³ 0.425	m³ 2.45	m³	m³ 3.67	m² 3.60	m² 0.14		

図 名	各 種 数 量 計 算 書												
署 名	東北森林管理局 秋田森林管理署		被災番号 2 2.8km地点										
名 称	三内林道災害工事												
ふとんかご工数量計算書			普通フトン籠(網目15cm 8#・60cm×120cm)				二重フトン籠(網目13cm 8#・60cm×120cm)						
	測 点	普通ふとんかご					二重ふとんかご				床 掘		備 考
		L=2m	L=3m	延 長	吸出防止材	遮水シート材	L=2m	L=3m	延 長	吸出防止材	S1	R1B	
	11付近 右側		9	27.0	37.8								
	計		9	27.0	37.8								



GW-1.5-I

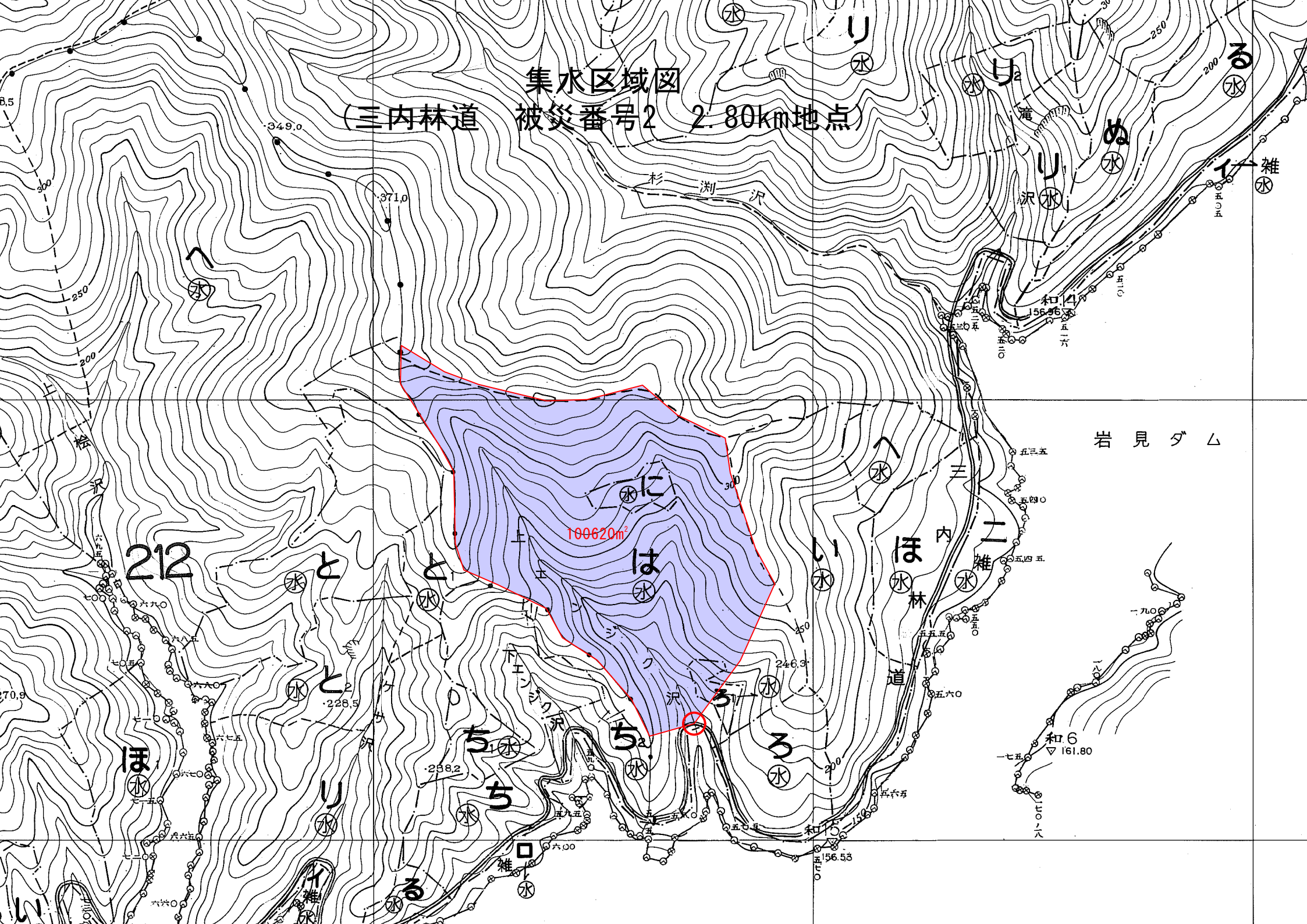
[illegible]

I: 勾 配 (%)

※ 現地が山岳地で、地表状態が林地となっているため、流出係数 $f=0.6$ を採用

※ 現地が山岳地で、地表状態が林地となっているため、流出係数 $f=0.6$ を採用

[illegible]



集水区域図
(三内林道 被災番号2 2.80km地点)

岩見ダム

100620m²

212

和6
▽161.80

和15
▽156.53

図名	標準断面図(山腹工) (2/2)
署名	東北森林管理局 秋田森林管理署
名称	三内林道災害復旧工事
縮尺	1:500

被災番号 1 三内林道起点より5.7Km地点

測点 20

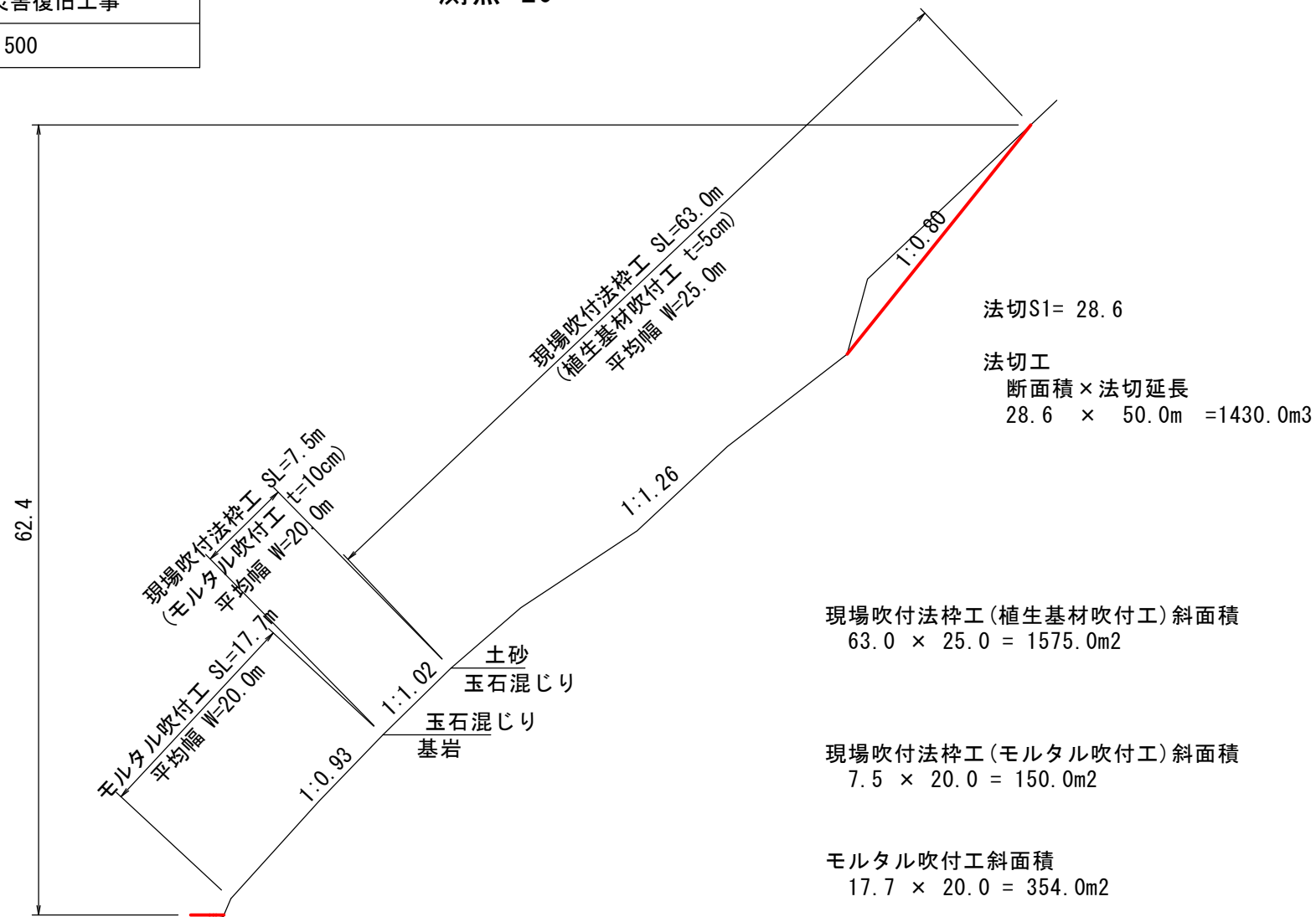


図 名	吹付法枠工詳細図 (1/2)
署 名	東北森林管理局 秋田森林管理署
名 称	三内林道災害復旧工事
縮 尺	図 示

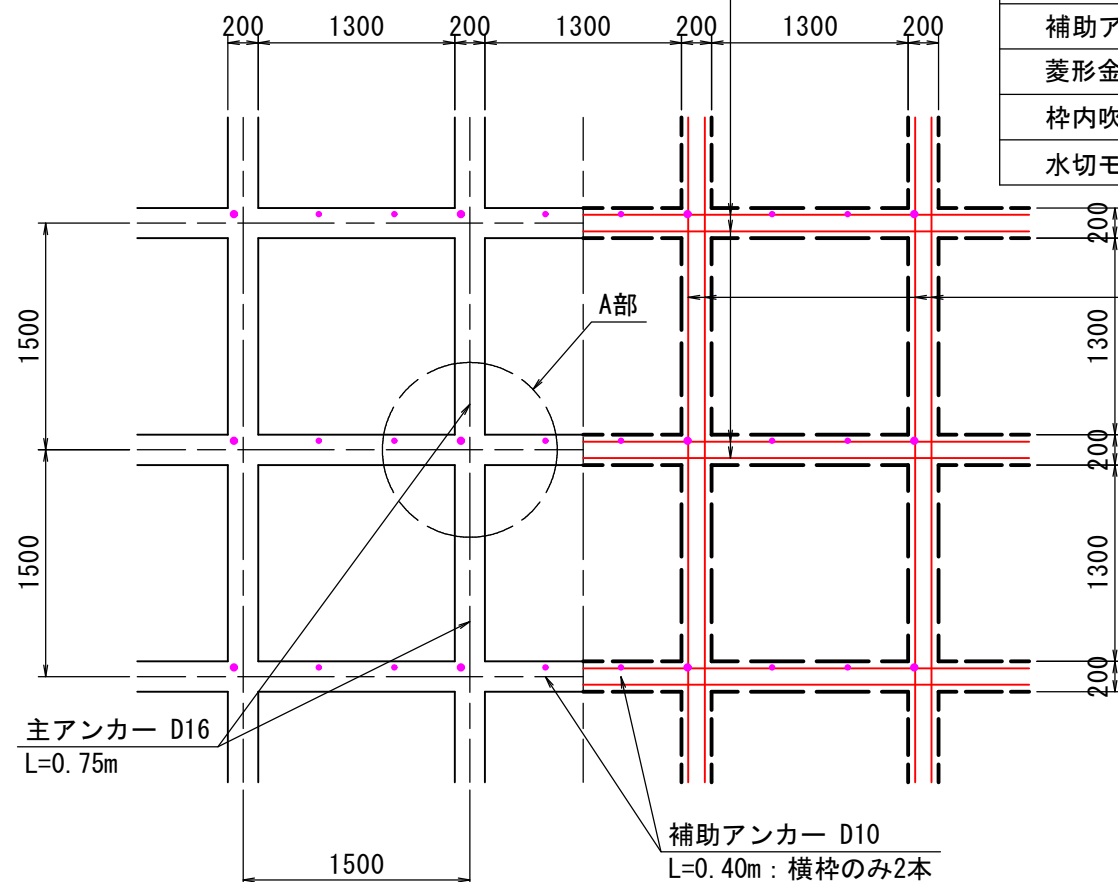
吹付枠工条件 被災番号 1 三内林道起点より5.7Km地点

種 別	規 格 ・ 寸 法
枠間隔 (横×縦) (mm)	1500×1500
枠 断 面 (mm)	200×200
吹付モルタル基準強度	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
使用鉄筋 (SD345)	D13 (鉄筋の重ね継ぎ手は455mm以上)
主アンカー (異形鉄筋・SD345)	D16・L=0.75m
補助アンカー (異形鉄筋・SD345)	D10・L=0.40m
菱形金網 (ラス網)	$\phi 2 \times 50 \times 50$
枠内吹付工	
水切モルタル	

標準展開図

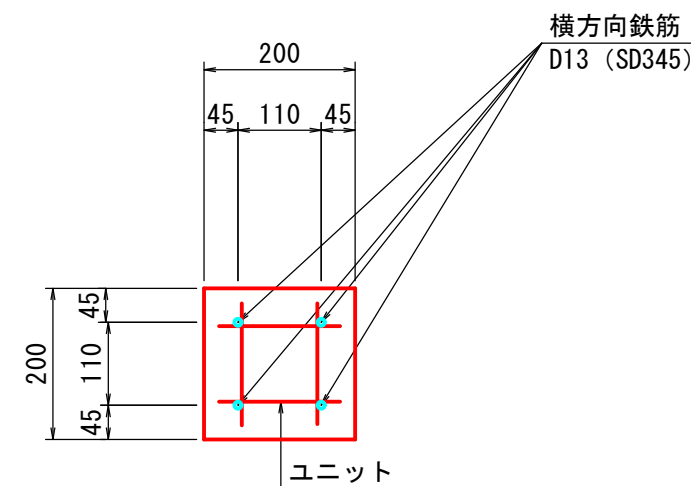
S=1:50

横枠鉄筋 D13



枠断面図

S=1:10

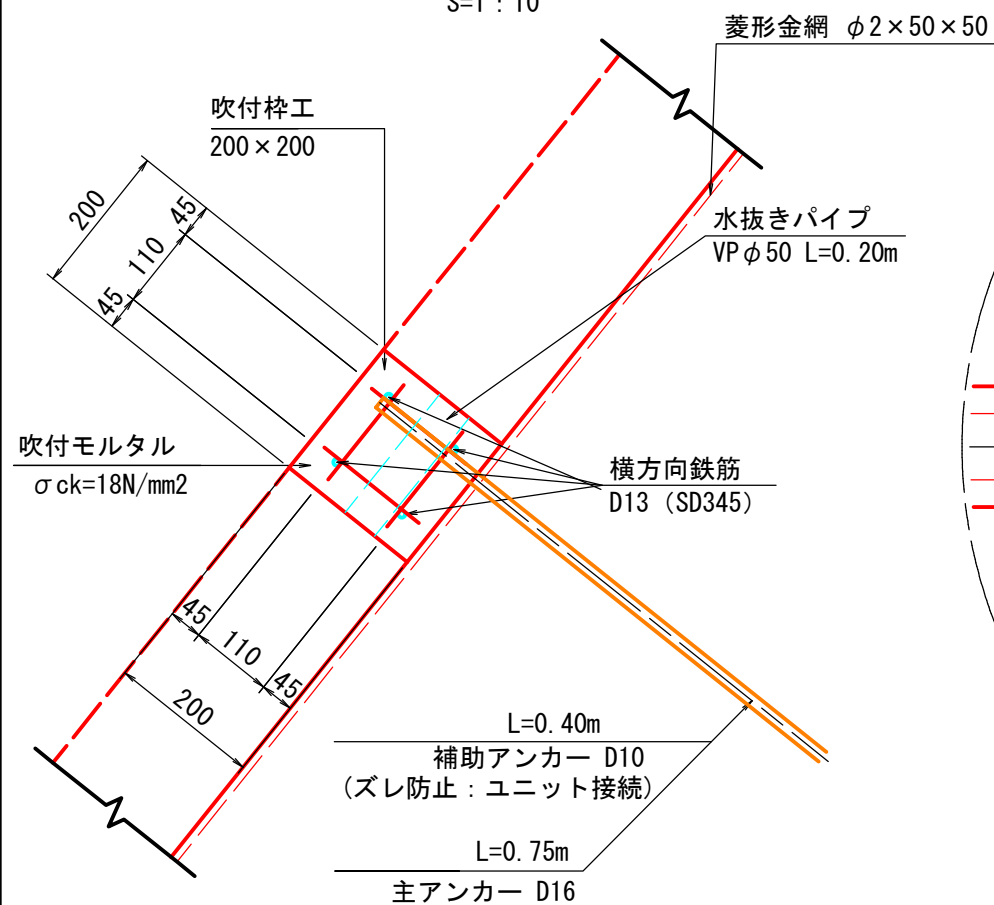


図名	吹付法枠工詳細図 (2/2)
署名	東北森林管理局 秋田森林管理署
名称	三内林道災害復旧工事
縮尺	図示

被災番号 1 三内林道起点より5.7Km地点

梁断面図

S=1:10



A部詳細

